

兵庫県 NIE 推進協議会主催「記者派遣事業」参加生徒感想一覧

講師：時事通信社神戸総局長

内外情勢調査会神戸支部尼崎・阪神支部事務局長

丸山 実子氏

テーマ 『調べ まとめ 伝える』

〔1組〕
今後の探究活動で参考になる内容ばかりだった。結論をただ単に求めるのではなく、その過程も大事にして探究をすすめていきたいと思った。
わたしたちの班は今研究テーマを決めるのにすごく苦労していますが、今回の講演で学んだことを参考にしていきたいです。自己満足や調べ学習で終わらないように、伝えたい相手を意識して探究を進めていきたいです。
今回の講演で初めて教えていただいたことは、逃げ道を作っておくということです。逃げ道をあらかじめ作っておくことで何度もアンケートを実施したり、実験を行ったりすることを防いでスムーズに探究活動をすすめることが出来るということがわかりました。
どうしたら相手に伝わるのか、その方法を丁寧に教えて頂いたのでしっかり自分たちの探究に活用できるようにしていきたい。
今探究で行き詰まっているので、シンプルな内容で分かりやすくとてもありがたかったです。
導入のタイトルをわざと悪い例にされていたのがとても面白いなと思いました。どうしても情報収集がインターネットに頼りがちになってしまうと思ったのでアンケートや現場の話聞く、見るなどもしていきたいと思いました。
探究学習ではインタビューがメインになる予定なので正しいインタビューの為に必要なことを知ることができてよかった
結論が思っていたものと異なっても、「これからの課題」「展望」として捉えるなど、捉え方を変えていくことも大切だと思いました。
自分が調査で発見し、伝えたいと思ったことを、自分が感じた通りに相手に伝える、ということの難しさ・大切さに気づきました。
丸山先生も仰られていたように、何を話すにしても、つかみは大事だと思いました。今、保健の授業でクラスのそれぞれが保健について興味あることについて調べたことを発表しているのですが、最初の題名でその人の調べた内容が興味深い内容かどうかがわかります。伝えたい相手を意識して表現することは大事だと思いました。

今後の探究活動で、アンケートなどを実施する可能性があるので、まとめ方や情報の伝え方などのヒントを理解できたと思います。ぜひ、活かしていきたいです。
講師の方の経験談がとても参考になった。伝えるまでもに様々な手順や伝え方があることを知ることができた。
アンケートをただとって集計するのではなく、集計した結果から分析して、結論を明確に出すことが大切だとわかったので今後の研究に利用したいと思った。
ただ単に探究のやり方についての講演ではなく丸山さんの記者としての話と関連させられている講演でとても興味深いものだったし面白かった。探究はとても深いものだ改めて知った。なかなかこのような話は聞く機会がないと思うので貴重な体験だったと思うし、これからの探究活動に活かしていきたい。
毎度の事ながら講演会の度に少しづつハードルが上がって来ているので「やってやるぞ」というやる気と「大丈夫かな」という不安感が煽られてなんとも言えない気持ちになります。今回の講演会では忙しい中でこんなにしっかりと内容の詰まった資料を用意出来ているのは尊敬しますし、同時にやっぱり不安を掻き立てられます。
アンケートも色々な取り方があって自分にあったものをちゃんと選ぼうと思いました。タイトルも簡潔かつシンプルなものがやっぱり見やすいなと思いました。
結論だけに目を向けてはいけないのだと思った。結論に辿り着くまでに自分が調査したことには、全体の流れを通してどんな意義を持っていて、どんな関係性があったのかということをしつかりと確認した上で探究内容に組み込むべきだと感じた。だから、過程を大切にするというのは探究活動を進めるにあたって重要になるなと思う。
講師の先生の体験談が興味深かった。今日聞いた話はこれからの探究活動はもちろん、プレゼンなどいろんなところで参考になると思った。
お勤めされている通信社での事業や具体的な報道までの流れを知ることができて勉強になりました。普段何気なく目にしているニュースにはたくさんの人が関わっていて過程を重ねているものなので、真剣に見ようと思いました。今はリサーチの段階ですが、下調べをして仮説を立てることをないがしろにしまいそうだったので、今回お話でその点を気をつけようと気づくことができました。
今、自分たちの班ではテーマ設定に苦労しているけど、テーマが決まればアンケートも取る予定だから、その際にはただ結果をまとめるだけでなく、分析もしっかりしていこうと思った。
出版の仕事をしている人は大変だと思いました。ただ調べて調査するだけでなく、まとめなければいけないし、上手いかわないとボツになってしまうのはとてもシビアだと思いました。
題名にこだわることは、やはりみんなの興味を引くには必要なことなんだと思いました。
調べた情報を、まとめる際、何よりも伝えたい相手を意識する事が大切だと知ることができました。導き出したデータを取捨選択することは簡単ではないけれど、よりよく伝えるために大切だと知ることが出来たので、丁寧にまとめたいと思います。
私自身、調べたことを上手く伝えられるようにまとめるのがすごく苦手でしたが、今回の講義でまとめる時のヒントや注意点を知ることができたのでとてもいい時間になりました。

た。アンケートをとってまとめるときに、より客観的になれるように今後の探究では注意したいと思います。
記者という職業で、私達がしている探究活動をより本格的に仕事としてされている方の講義だったので、より深い意見を聞くことができたと思います。お仕事の中でのエピソードなども聞けて参考になりました。
見出しのインパクトが必要なら実際の例を見せて欲しかった。研究して終わりではなく、その研究結果を伝えることまでが大切だと思うので、スライドの作成など調べたことを上手に図示して聴衆に興味を持ってもらえるように努力していきたいです。
難しい内容だったけど探究に役立てたいと思いました。
調べたことをそのまま伝えるということも大事だけれど、調査や研究で得た情報を鵜呑みにするのではなくきちんとした根拠をもつことや、情報を取捨選択するなどしてどうすれば相手に伝わるのかということを考えてまとめる力が必要なのだとわかった。今回の講義は必ずこれからの探究の役に立つだろうと思った。
今回の講演会ではインターネットだけでなくアナログな手法で情報収集を行うこと、そして実験の内容、結果を相手に分かりやすく素直に伝えることが大切であるとわかりました。少しでもよく見せたいと思ってしまうこともあるけれどありのままを伝えることを意識していきたいです。
通信社の方々の仕事にも探究と似たようなところがあり、結果に頼るのではなく自分の予想との違いや過程に着目出来ればいいなと思いました。
これから探究活動をしていく上で、どのようにしたら相手に伝わりやすいのか、ということや、客観的に伝えることが重要であることがより深く理解することが出来ました。探究活動は答えがなく、結論ありきのものではないということも改めて感じる事が出来ました。
SNSの台頭などによって報道のあり方、マスコミのあり方なども変化してきている中で、どのようなプロセスを踏んで、私たちのもとに情報が届けられているのか理解することが出来て良かったです。また記事の元になる情報の集め方は、探究学習とも重なる部分があり、今後の参考にしていきたいと考えました。
今までさまざまな方に研究の方法やテーマの決め方などを学んだが、伝え方について詳しく知らなかったのが長年職業としてやられている方の貴重なお話を聞くことができて良い経験になった。
今日の話を聞いて過程を大切にしようと思う。壁にぶち当たっても捉え方を変えてみて、人に伝えやすいように考えていきたい。
伝えたい相手を意識して、できるだけテーマがわかりやすいように簡潔に書くことを意識したいと思いました。
〔2組〕
私は以前から報道をするお仕事に興味があったので今回お話を聞くことができてとても良かったです。講義のシンプルなタイトルに驚きましたが、シンプルにすることによって伝わりやすいことがわかりました。私はいいタイトルをつけようとしてわかりにくくなって

しまうことがあったので勉強になりました。人に伝える際の重要なことの中に、初めて知ったことも含まれていて、講義を聴いてとてもいい時間を過ごせたなと思いました。
調べ学習における基本的な事項を分かりやすくご説明頂いたので、今後の調べ学習にしっかりと活かしていきたい。
思えば確かに報道の分野とやることに共通点はあるのだな、と感じました。伝える際に、自分が調べた中で何を一番に相手に知ってもらいたいのかを考えると、ポスターの作成の仕方や、発表の方法に関しても、今回の講義で得たことを十分に活用できると思いました。
今までの講演会の内容はどちらかと言うと「目標の設定の仕方」であったり、「課題へのアプローチ」など、研究過程において特に役立つものであったように思いますが、今回は「編集の仕方」等についても教えていただき、調べた情報や研究結果をより有効に読み手・聞き手に伝える方法を学びました。
調べる内容は、自分が興味があるものや、好奇心を持てるものにしないと、やる気や広い視野も持てないので、とても重要だと感じた。まとめるだけで自己満足にならないようにしていきたいです。
通信社というものを初めて知ったので、情報を即座に伝えることの大切さがよく分かりました。探究の授業でも今日習ったことを活かしていきたいです。
自身の経験なども踏まえて、資料をまとめるに当たっての要点や注意すべき点をとても分かりやすく教えていただきありがとうございました。タイトル・サブタイトルは簡潔に決めたり、分からないことは専門家に尋ねたり、批判されにくい言葉遣いをしたりと、私たちの今後の活動に役に立つ情報も多く、参考にしたいと思いました。
通信社の仕事の内容や社会的意義の大きさを初めて知ることができてとても良かったです。
調べ、まとめ、伝える、というのは手順としては当たり前ですが、その過程で正しく相手に伝えられるように工夫が必要だと思いました。
情報を伝えるプロである記者としての体験談を交えた講演は今後の探究で大事にしていきたいことを多く知ることが出来ました。誰かに見たいと思わせる見出し、文章の構成、動機から記事を書き上げるまでのプロセスは私達が取り組む探究に通じている箇所も多く、特にリサーチの重要性については実際の新聞記事を見てよく分かりました。 私のこれまでのNIEや今活動している探究では見出しやテーマを見つけた段階で「こうなるであろう」という大体の結論を頭の中に思い描いてしまっていたましたが、調査や発表に向けた取り組みの中で見つけた今までの自分になかった考えや発見を見出すことが重要なのかなと思いはじめました。自分の好奇心を大切にしながら見る人の心に残る探究が出来るよう頑張りたいです。
実際の報道現場に携わっている方からの話を聞けて、貴重な経験だったと思う。今まではどちらかと言うと過程の方を意識していたが、同じように結果の提示の仕方にも工夫が必要なことが分かった。今後の探究活動で気をつけたい。
丸山さんがしている仕事はまさに「探究」だなと感じました。実際に外国に行くなどして調査をしていたと聞いて、興味が湧きました。同じことでも違うものの見方をすることが

大事だと改めて知り、今後の探究活動でも視野を広く持って取り組みたいと思います。また、伝え方も今後意識していきたいです。
情報を収集することやその情報の伝え方など細かい部分まで教えて下さり理解することができた。
まだ自分のグループは人に伝えるというような段階になっていないが、これから調べた事をまとめ、伝える時に今日のことを思い出して取り組めたらいいなと思う
そもそも通信社というのがなにをしているところなのかあまり分かっていなかったの、知ることができて良かったです。探究活動は自由であること、また、探究活動をする際の注意事項として、結論を明らかにして裏付けもちゃんと用意しておくこと、あくまで客観的に伝えることなど、これからの研究や、発表にもつながることを教えてくださいました。これからの研究に繋がられるよう頑張ります。今日はありがとうございました。
本日はありがとうございました。普段テレビ等を見ていて、事件や事故等が起こった地域のことは考えても、それを取材している記者の方のことまでは考えたことがなかったので、今回写真付きで説明を聞けて良かったです。探究活動でアンケートをとることになったら質問の仕方やアンケートの結果の書き方などに注意してできるだけ正確に伝えられるように頑張っていきたいと思います。
伝え方、まとめ方によって自分達の探究活動の善し悪しが大きく左右されることを強く感じました。他の人に研究の成果がはっきりと伝わるような工夫を今日の講演を参考に推敲していきたいと思います。
自分が出した結果に対して、自分以外の人に意見を聞き、もらった意見も補足して書くことでより客観的な目線の入った研究になると知ることができて良かったです。
記事のまとめ方にや見出しの付け方についてお話していただいて、研究を論文にまとめるときの参考になりました。タイトルに調査結果を簡潔に書いてサブタイトルで補うということや専門家の声を入れることで調査に客観性を持たせるという部分が印象に残りました。また、自分たちの研究でも今後アンケートを取るかもしれないので、おっしゃっていたように設問の検討はしっかりとしたいとおもいました。本日はありがとうございました。
どうしたら聞き手に伝わりやすいのかということを具体的に教えてくださったので、これからの学習に役立てたいと思った。
多くの経験とともに講演をして頂き、今後私達が探究活動を行うときに役立てたいと思います。情報を簡潔にわかりやすく伝えること、広い視野を持つこと等今回の講演では学ぶことが多くありました。本当にありがとうございました。
「つかみとなるタイトルが大事」というところから話が始まり共感しながら聞いた。客観的に記事を見ることが大事で、中で働く人もその記事の受け手の事を考えて推敲したりすることは大切だと改めて感じた。広い視野をもって活動に組みたい。
スライドの言葉が複雑ではなかったので見ただけでなんとなく理解でき、更に解説もしてくださったので深く理解することができました。調べ、まとめ、伝えるというたった3つの順序だけでも、その中にしなければいけない工程がたくさんあるんだなと思いました。

経験豊富な方からのアドバイスはとても参考になりました。探究活動での一つ一つの段階を細かく説明していただき分かりやすかったです。これから探究活動を進めていく上で今日学んだ活動の進め方や調査の仕方を思い出して有意義な活動にしていきたいと思いました。
今まで当たり前のようにやっていたことを、改めて確認することができました。
実際に中国へ行かれた時の写真やその体験談から記者の仕事はかなり大変なのだと思います。インタビューだけでなく、そこから得た情報を分かりやすく、そして早くまとめるというのは相当な経験が必要だと思います。情報収集から伝えるまでのプロセスを1つずつ解説して頂けたので今後の探究にも活かせると思います
取材をしたからと言ってそのままを伝えるのではなく、自分の中である程度噛み砕いたり視点を変えた表現の仕方をするということを学んだ。また、うまくいきそうにない、没になりそうだということを恐れて誤った情報を加えずあくまで正しいことを伝えることが大切だとわかった
自分にとっては、探究学習のことではなく、報道のやり方 通信社の仕事内容などを知ることができたことがとてもよかった。海外情勢や政治に興味があるので良い仕事だなと思った。
中国での大地震の際に現地の中国人記者よりも早く現場に駆けつけ、その状況を広く伝えたということを聞いて、行動力がすごいと思うと共に、キャンセルを待ってまで早く現場に駆けつけなければいけないという記者としての仕事の大変さを感じた。
これから探究活動を進めていく上で鍵となる部分がたくさんあり、それをしっかり活用していけたらいいなと思いました。
インタビュー、特ダネ、調査報道など、特に分野など意識せずに今までニュースを見ていましたが、調査の特徴の違いなどがあり、これからは報道に至るまでの経緯にも注目しながら情報を得るようにしたいと思いました。また、情報を発信するにあたっての手順を簡潔に教えてくださったので、探究活動の際に活用したいと思います。
僕たちの班の探究活動は、最近少し行き詰まっているところがあったので、今回の講演はとても参考になりました。特に「タイトルは簡潔に」というのは早速次の活動から考えていこうと思います。
情報の取捨選択に関することを仰っていて、私たちの班はその点で引っかかることが多かったのでありがたかったです。
【3組】
今回の講演で様々なことを学ぶことができましたが、特にこれからの探究活動に活かせるだろうと思ったことは、タイトルのつけ方についての話です。興味を引くタイトルにするため数字を使ったり、様々な視点から物事をよく見ることでどんな言葉を使うのか考えたりすることが重要であるという話がとてもおもしろかったです。 今日学んだことをこれからの活動に活かせるようにしたいです。
ふるさと納税の返礼品の話や、コロナの高齢者への影響の話などの身近でわかりやすい例を挙げていただいたので興味を持って話を聞いた。探究の班でも、タイトルについて今ち

ようど悩んでいるところだったので簡潔にインパクトのあるタイトルを考えたいと思う。今はまだネットから引いている情報ばかりだけど、兵庫の地域からの情報や文献なども用いて探究の授業を進めていけたらと思う。
調べる方法として、一番簡単で身近なインターネットの情報の不完全さや、情報を伝える相手や内容の吟味について述べられていて、やる気と好奇心プラス広い視野で探究を進めることが重要であるということがよくわかった。
僕たちの班は結果を予想する点でありあまり上手く進んでいないのだが、今回の公演の丸山さんの言葉に壁にぶち当たること自体が結論というのがあったので無理に結論を出さなくてもいいのだと思った。
貴重な実体験をまじえた興味深いお話をしていただきありがとうございました。今回お話いただいたことを探究活動に活かしたいと思います。
今探究活動をしていて、どのように調べればよいのかが難しくて悩んでいたのですが、今日の講演を聞いてとても参考になりました。結論への持っていく方も全然決まっていなかったのですが、過程が大事というのを聞いて、結論にあまり重きをおかなくてもいいんだと安心しました。
伝えたいことが簡潔にまとめられていたのでとても聞きやすかったし分かりやすかったです。今日聞いたことを今後の探究活動に生かしていこうと思います。
実際の記者の方の話を聞いて、私がこれから取り組む探究もその真似事ではなく、記者に成り切って進めていこうと思った。リアリティのある話で面白かった。実際の体験談で泥を投げつけられたという話は衝撃的だったが、私も市役所に直接行く予定なのでそれくらいの覚悟で行こうと思う。
自分が今ぶつかってる問題点とちょうど重なっていてすごくためになりました。記事のまとめ方や根拠、分析等、沢山勉強になることを学べて嬉しかったです。今日習ったことを十分に活かしてぶつかっている問題点を解決できるように頑張りたいと思います。
私の班は、まだテーマも明確に決められていない状況ですが、これから探究活動を進めていく上で今日のお話はとても役に立てられるのではないかと思います。調査をしていると、どうしても客観的に考えるということが難しくなってしまうと思います。今日のお話にあった数字やキーワードで結論を明確にすること、裏付けを示すこと、客観的な視点を持つことを念頭に置いて活動を進めたいと思いました。
今まではどのようにして課題を見つけるかや、どんな形で調査するかを何度も講義を受けてきたけれど、今回は自分たちが調べた内容をいかに分かりやすく相手に発信していくかというお話でとても実用的というか、今後の活動にすぐに実践できることだなと思いました。数字やキーワードは見出しに持ってきてインパクトを持たせるとか、自分ではなく専門家や詳しい人に聞いたということを明示することで情報に客観性を持たせるというのはとても分かりやすく、使いやすいと思いました。また今日のお話を活かして今後の探究活動をより良いものに出来たらいいなと思います。
私は探究活動に1年生の頃から参加しており、やりがいを感じてきた。そして今回のお話を聴いて、今までの活動が将来において様々に応用可能であると知り、さらに意欲が増し

たと思う。また、文書のまとめ方、順序や調査後の結論の捉え方など、今後の研究に役立つことも学べた。とても有意義な時間であったと思う。
まだ調べる内容が詳しく決まっていなかったから伝えるためのことを教えていただいて早くテーマをしっかりと決めていきたいなと思いました。また、むりやり結論を出すのではなく、「どうしてもわからないことはわからない」ことが結論にもなり得ることを知ることができました。
好奇心とやる気と広い視野があれば研究はうまくいくとわかった。自分たちの研究に行き詰まっても、結論ありきではないことを頭の隅に置いてがんばりたい。
調査する過程でのポイントを細かく知ることができた。また、アンケートをまとめる際には、その調べている事柄の専門家などの意見も一緒に載せた方が説得力が増すことがわかった。伝えたい相手を意識してこれから探究をしていきたいと思う。
情報の伝え方について気をつけるポイントなどを知ることができて良かったです。今回お話し頂いたことを取り入れて、より良い探究活動ができるように頑張りたいと思います。
調べて伝えるということは、大変ことだと改めて感じました。私の班は、アンケートを取ろうと思っているのですが、結果から一つの結論を出すことだけが正解じゃないんだと思いました。うまく研究を進めていけるか、不安な思いもありますが、過程を大切に頑張りたいと思いました。
中国と北朝鮮の国境へ行き、北朝鮮の人が泥を投げて来ている写真を見て、反日デモやたくさん危険を顧みずに取材に専念する姿勢を私たちも見習いたいと思った。私は宗教について調べるが、自分の先入観や偏見を持たず広い視野で客観的に調べられたらいいと思った。
タイトルの付け方を悩んでいたのが、それが今回の講演で聞くことができて良かった。まだ、私たちの班はターゲットを明確に絞ったり、結論をどのように持っていくかを決めかねているので、今日のお話を参考にしてより社会に貢献できるような探究活動にしたいと思う。
自分の探究の中間発表の時に「題名が面白くない」と言われ、「もっと気を引けるようなものにしろ」と3年生から言われ、そして今日の講演会でもおっしゃってたのでそれほど大事なんだなと思った。
シンプルなテーマで、今までの講演会はわりと長くずっしりとしていたイメージだったけど、こういったテーマの題名設定の時など、こういった考え方もあるんだなと新しく学べた。相手に伝わるように、というのは簡単ではないのだなとも思った。
相手がすぐ理解できるように数字、キーワード、データなどを入れるような客観的に見ることが大切だと思った。
まとめのところでどうするか悩んでいたところなので、今回の講演をもとに構成を練ってみようと思いました。根拠が薄い、情報が少ないと報道できないように、発表しても内容が薄くなると思うのでいろいろ詰めて調べようと思いました。
現段階で結論として仮定づけている内容がまとめとして上手くできるのか不安があったのですが、「仮説と異なればそれはそれで気づきであり、それ自体が結論になることもあ

る」とのお話から、今後の探究活動では、より自信を持って進めていこうと思うことができました。有意義な講演をありがとうございました。
探究をまとめるにあたって具体的な方法から伝え方を学ぶことができました。これまでうまく進まないことがあったので、これ参考に進められたらと思います
探究を進めていくうちに、ちゃんと結果が出るのか、仮説通りに進むのかなど、不安なことが増えてきていました。しかし今日の講演会で、仮説と違ってもまたそれも一つの気づきであること、アンケートをまとめる時の逃げ方など、なかなかインターネットを調べても載っていないようなところまで教えていただいて、探究を進めていくイメージをもつことができました。今回のお話をしっかりと活かしこれからのいい探究活動ができるように頑張ります。
どの講演の先生もアンケートのとり方について、気をつけるべきことをおっしゃっていたので、アンケートをとる時は今までの講演を思い出しながら、慎重にとろうと思った。
私は調査内容を分かりやすく伝わるようにまとめることが苦手だったのですが、タイトルの入れ方などを例を挙げて解説して下さい、とても参考になりました。
すごい経歴を持つ方が講演をしてくださってありがたかった。具体的に私たちがすべきことを示してくださったので、それをきちんと実践できるようにしたいと思います。
日々読んでいる新聞やインターネットの記事も、さまざまな配慮がされているのだということが分かりました。特に、誤解などを与えないようにあらかじめ「逃げ」を打っておくというのは、中々積極的にやりづらいことであるので、今後の探究活動に置いて、文章をまとめるなどするのに役立つと思いました。
実際にインタビューに行って聞いたことなどを説明する方が説得力が増すということがわかりました。相手に伝える際には、得たデータを取捨選択し、図表を使うと良いこともわかりました。
〔4組〕
自分たちが決めたテーマを様々な見方からリサーチしたり考察したりと自由に応用を利かせて進めていくことが大事なのだなと思いました。調べる中で行き詰まることもあるかもしれないけど、それ自体も結論の1つとして捉えることもできるのだと知り、とても参考になりました。
私たちの探究では、アンケートをしたいと思っていたのでとても役に立ちました。これから、探究活動が本格化していくと思うけど、「やる気」、「好奇心」、「広い視野」を大切に頑張りたいです。
講演を聞く前は記者の方の仕事を詳しくは知らなかったけれど、お話を聞いて、社会に重要ななくてはならない仕事だとわかりました。今回聞いたことを自分の探究にも活かしていきたいです。また、将来社会に出た時も活かしていきたいです。
今行っている研究の発表を行うときに伝わりにくいかもかもしれないと思うことが多かったです。だから、次に発表する機会があれば今日学んだことを活かしていきたいです。
楽しかった。

私は、この研究をする目的が明確には理解していませんでしたが、今回の講義を聞いて、私たちがこれからする研究の過程で学ぶことが将来の自分のスキルになると信じて頑張ろうという気持ちになり、有意義な研究の時間にしたいと思いました。
今日聞いたことを活かして探究活動を有意義に進めていけるようにしたいと思う。
探究に活かしたいと思った。
雑談で記者の説明などを行う時に、自分たちが正義のように語っていらっしゃったので記者個人としての取材や政府組織への対応について細かな関係性等についても知りたかったです。みんなの不安を煽ることが絶対的に良いのか、事実によってパニックになりかねないので大変な職業だと思いました。
普段、新聞やネットニュースで目にする記事がどのような過程を経て世に出回ることになるのか知ることができ、おもしろかったです。自分たちが取り組んでいる探究活動に将来の仕事や報道の現場で行われていることと共通した部分があると知って、これからの活動を頑張ろうと思いました。今日の講演の内容を生かして、探究の結果を人の興味を引きつけられるようなまとめ方ができるようにしたいと思います。
今まで聞いてきた講演の中で一番理解がしやすくとても充実していた。発表をする時の具体的な記事の書き方を知ることができたので、逆算してこれから何を調査すれば良いのか分かって良かった。
探究を進めていく上でとても大切なことを学ぶことが出来たと思います。伝えるという段階では明確な結論、それを裏付ける根拠、客観的にすることが大切だと分かりました。伝わりやすくするためには図や表を上手く使うことが大切だと思いました。また、探究学習にはやる気、好奇心を持って広い視野で取り組んでいきたいと思いました。
誰にどのようなことを伝えるのかを明確に理解して、今行っている探究活動に生かしていきたいと思いました。
記者としての活動が興味深かった。文章を書くときの注意点がわかった。
探究に繋がる内容でとても興味深かった。
とても意味のある時間になりました。今後の探究活動に活かしていこうと思います。
報道の大変さがわかった。
実際に世界を飛び回り、取材をされている方の話を聞くことができた非常にいい機会でした。これからの探究活動も好奇心とやる気を持って積極的に活動していきたいと思いました。
最初は自分はあまり興味のないカテゴリだなと思い、積極的に聴こうとは思っていなかったが、これからのグループ研究に役立つような助言がよく出てきていて、参考になったと思う。恐らく一部の流れてきたニュースしか見ていないせいもあると思うが、報道の中には良いニュースもあるがこれは道徳的に駄目だろと思うような報道も見たことがあるので、今回の講演で報道側の真剣な意図も知ることができて良かったと思う。今回の講演を通じて学んだ知識を今後の研究に役立てていきたい。
お話を聞いて自分達が予想したものとかけ離れた結果がでることもあるというのがまた面白いと思いました。今日聞いたことを今後の学習に活かしていきたいです。

研究のまとめ方や研究への取り組み方など、通信社ならではの視点から学ぶことができ、これからの探究活動に活かせると思います。
実際に記者をしている方のお話が聞けて面白かったです。また、探究の進め方もわかりやすく教えていただけてとても参考になりました。今回のお話を頭にいれて、これからの探究活動に活かしていきたいです。
今日の講演会では、情報収集、分析の方法や調べたことを伝える時に大切なことなどについて詳しく知ることができました。
今回の発表を聞いて、わかりやすいとは思ったが脱線したりしてよく分からなくなってしまったところがあったりしたので、自分なりに解釈して探究活動に活かしていきたいと思う。
記者の方が行う報道までの筋道の立て方と、私達がこれから行う探究活動の筋道の立て方に共通点が多くて参考になりました、伝え方や観点等も意識してこれからの活動を行っていききたいと思います。
探究、研究の流れや調査方法を改めて考える良い機会となりました。
調べ、まとめることのプロのお話を聞くことができ、とてもためになりました。
私たちが探究を進めていく中で不安に思っていることなどがあったのですが今日の講演を聞いてなるほどそうしたら上手くいくのかという新しい学びと発見がたくさんあったように思いました。今日の講演の内容を次回の探究から活かしていきたいと思います。
序盤の方で仰っていた、家庭の医学、私は図書館の方で借りたことがあります。身近にこの事業を感じました。私達の SDGs の研究は、取捨選択や文章のまとめ能力など、取材や報道に、似通ったところがあります。今まで直接聞くことも無かったので、興味を持って聞くことができました。
実際の調査方法、タイトルの付け方などについて知ることができて良かったです。
講演を聞いて、人に伝えるためにはさまざまなことを考えなければならないのだと思いました。伝えるための工夫の仕方もたくさんあって、気をつけなければいけないこともたくさんわかったので、これからの探究に活かしたいです。
最初や最後に仰っていた、タイトルにインパクトをいれて簡単に、サブタイトルで補うも聞いて、今後の探究活動に活かそうと思った。
また、過程を大切に聞いて、つい結論ばかりを考えすぎて、迷うことがあったので、今後の探究活動でその事に気をつけながら、より良い研究が出来たら良いなと思いました。
人に伝えるときには出だしのインパクトがとても重要であるということがよくわかった。
今日学んだことをこれからの探究学習に活かしていきたいです。
〔5 組〕
資料がとても見やすく理解しやすかったです。これからの自分の探究活動に活かしていきたいように頑張りたいです。
何事も視野を広くして捉えることが大切だということが分かりました。探究を進めていくうちに、ついつい周りが見えなくなったり的を絞ってしまう事があると思います。そんな時に今日の講演会の事を思い出して色々なことに挑戦したいです。

私たちの班はアンケート調査を行っているのでアンケートをまとめるときに参考にしたいと思いました。アンケートの集計作業はまだ行っていなかったのでこの機会に講義していただけてよかったです。また、近くに発表する機会があるので教えてもらった重要なことを反映させながら発表したいと思います。発表は大変なことと思いますが頑張りたいです。
丸山さんの実際のお仕事の話も聞けたし、結論だけでなく過程を大切にすることが大事だとわかったので探究活動に活かしたいと思いました。
一番初めの報道の仕事はどんなのかという説明がはじめて知ることばかりでとても興味深かったです。世に出す記事がいくつもの部署を通り、厳選されたものだったことを知り、驚きました。これからの探究ではテーマを決めて調べるのはもちろん、それを発表しなければならないので発表で台無しにしないように今日学んだことを忘れずにがんばりたいと思います。
報道活動は多くの方に届く仕事だから、見出しを分かりやすく間違いの無いように考える必要があると分かりました。探究活動においても届けたい人をしっかりと考え、間違いのないように伝えることを大切にしていきたいです。
誰に対して伝えるのか、またそのためにはどのような書き方をすべきなのかということがよく分かった。今後探究活動を進めていく上で、しっかり調査の計画を立てて、調査を進め、得られた情報を適切にまとめていくことが出来るように頑張りたいと思った。
探究活動をする際に、題名の付け方や文章の書き方、インタビューの仕方をどうしたらいいか悩んでいたのが今回の講演会はとても参考になりました。情報は生の情報が大事と聞いたので、ネットや本の情報だけでなく、アンケートやインタビューを大切にしていきたいです。
外国などの取材経験を踏まえた講演、興味深かったです。中国の震災は私自身も記憶に残っている出来事で、私たちがインターネットで得ている情報も、記者の方が現地に赴いてくださっているからだ実感しました。班研究の際も、先行事例など他の方が調べた内容をもとに研究を進める場面があると思いますが、情報を鵜呑みにするのではなく、一つ一つの情報に向き合って理解を深めていくことが大切だと感じました。
今回の講師の方は、時事通信社で長年活躍されていて、私たちの探究活動の中でのアンケートにとっても役立つお話をしていただけました。特に、アンケートのまとめ方が参考になりました。また、この探究活動は将来役立ちそうだったのががんばりたいと思います。
こういう探究の活動は自分がどれほどの好奇心と熱量があるかということが大事であるということがわかりました。まだ自分達の活動はあまり進んでいないので今日聞いたことを糧に良い活動にしていきたいです。
これまで色々探究のことについて、どのようにしていけば上手くいくか、相手に伝わるかなど教えてもらっていたが、今回の講演会を聞いてやはりまずはインパクトが大事だとわかった。今は、凄く抽象的な内容で使いたいデータの取捨選択が出来ていないため、その部分を意識してこれからやっていきたいと思う。また、どのような方法で調べるか、これも色んなことを考えてできていけばいいと思う。

今テーマが迷走していたのでこれからの探究のヒントとしてとてもよかったです。
内容を正確に伝えるには、まずタイトルを簡潔にしなければならないことがわかりました。このことは、今後の探究活動においても大切な事だと感じました。またデータにおいてもシンプルかつ丁寧にする必要があり相手を意識する必要があると知りました。これらのことをふまえて、今後の活動に活かしていきたいと思います。
グローバルな視野を持たれていて、とても興味深いお話だった。とくに、中国での取材は想像もできないことで、世の中にはたくさんの職業があるんだと感じた。今後の研究に生かせる点は活かしていきたいと思う。
今まで知らなかった通信社の仕組みについて知ることができて面白かったです。調査から発表までの過程を詳しくしれて勉強になりました。
記者の方のお話を聞くのが初めてだったのでとても興味深かったです。
研究を深めていき、疑問を持って検証に取り組むことが大事だと分かった。失敗するかもしれない検証は避けようと思っていたけど、課程の大切さに気づくことができた。
記者は自分の調べたことに対してやはり熱が入ってしまうのでデスクや校閲の方たちが客観的に見て読者が必要な情報を選び抜くというのはとても納得しました。今回は自分達のチーム内で探究活動するため客観的な意見が取りにくいので、一旦冷静に読者の立場になることが重要だと思いました。
探究には、「やる気」、「好奇心」、「広い視野」が最終的には必要だと思いました。もっとやる気をもって広い視点から物事をとらえることによって探究活動を進めていきたいです。
丸山さんが実際に取材に行かれたお話の中国の災害の話で、「取材がなければ援助も物資も届かない」と仰っておられたのがとても印象的でした。取材の仕事はその場の状況を伝えることというイメージしかなかったので、例えば災害であれば、その後の救助に繋がることを知り、自分の視野が狭かったことに気付かされました。 今までに取材関係のお仕事をされてる方のお話は聞いたことがなかったので、貴重な経験になりました。ありがとうございました。
報道活動も探究活動も自分の成果を、見る人、聞く人に伝えるという面では同じだとわかった。出だしや掴みを工夫し、多くの人の関心を引く探究をしたいと思う
伝えたい相手に合っているかや、事実でないのに断定しまっていないかなど、表現の工夫が必要なんだなと思いました。
情報を伝えるための工夫をよく知ることができました。次回の探究活動から活用していきたいと思います。
私は通信社の事はよく知らなかったなので、お話を聞くことができて良かったです。そして、自分の調べたことを発表する時に、相手に正確に伝えられるように、丸山さんがおっしゃっていたように、タイトルは簡潔に書き、結論や考察結果をより丁寧に話すことを心がけようと思いました。
お話を聞いていて、日本だけでなく海外の色々な状況の場所に取材を行っているのがとてもすごいなと思いました。アンケートや調査について説明されていたことは自分たちの探究活動においても活用できると思いました。

相手に伝える時にどのような事に注意すれば良いかわかった。
1つの事実でも見方や切り口によって読者の捉え方が変わるんだなということを再認識した。様々な視点で物事を見ることができることが重要なんだと感じた。
中国まで行って取材することなどが大変だと感じた。探究の仕方がよりわかった。
僕たちの班はまだ研究する内容がはっきりと決まっていないので、今回丸山さんが最後に言っていたように、「やる気」、「好奇心」、「広い視野」を持って自分たちの目的にあったテーマで研究できるように練っていきたいと思います。
通信社と言う名前は知っていたのですか、どんな仕事かはわからなかったもので、知ることができてよかったです。今日の講義のことを大切にこれからも探究を頑張っていきたいです。
今後探究活動をやっていく中でどうすべきかがわかりやすく、素晴らしい講演会でした。
自分の見ている物だけが情報なんじゃなくて皆に必要とされている情報を探することが大切なんだなと思いました。
探究に使える情報の扱い方や調査方法、研究方法を分かりやすく教えて頂いたので積極的に利用していきたい。特にグラフなどを上手く使い要点をしっかりとまとめて発表できるようにしたいと思った。
通信社のテーマを決めてから発表までの流れが探究活動ととても似ているところがあったので、それを参考にして発表までスムーズに調べたりできるようにしたいと思いました。
ちょうどアンケートをどう取るか私の班で話し合っていたので丁度良かった。これを参考にしていきたい。
海外でも幅広く活動されている丸山先生でも、大切なこととして、「やる気」、「好奇心」、「広い視野」を大切にされているとおっしゃっていました。自分も同じ考えをしているので、この姿勢生き方を大事にしていこうと思います。
〔6組〕
実際に海外でも取材をしている記者の方に話を聞いて、記者という仕事にとっても興味を持ちました。また、研究の結果や事実を伝え方によって、受け手の取り方が変わるのだと感じ、主観が入らないように気をつけなければならないなと思いました。
探究活動はどのように結論に辿り着くのか、終着点を意識していたが、過程を大事にすることが大事だと気づくことができた。数値やデータを例に挙げることで具体的で客観的な発表にすることができると知った。
物事を多角的に見るという話がいちばん印象的でした。
今までは調べてから思った結果にならないことが怖かったけど、それが結論と思ってもいいんだなと思いました。
記者という職に興味も持て、また探究活動に活かせる多くのお話を聞くことができ良かったです。
時事通信社について名前は聞いたことあったが、初めて詳しく知った。今日聞いたことは今後の探究活動にいかしていきたいと思います。

ふるさと納税の法規制について、アンケートをとった時に何を一番伝えたいか、読み手の印象に残るキーワードは何なのかを、短い文にして見出しとすることの大切さが分かりました。具体的な数字の方がより自分の興味が湧くなと思ったので、探究活動で活かしていきたいです。
文章を書きまとめる時に、自分が伝えたいことを相手にどのように解釈してもらいたいのか、客観的な文章を書くことなど意識していきたいと思いました。
今僕が探究活動している班での研究テーマは須磨の海について調べているのですが、そのテーマに決めた理由の中には「近くに海があるし、簡単に出来るだろう」という安易な考えも混ざっています。そこで、今回の講演で「リサーチがとても大切」とおっしゃっていたのが、少し心に引っかかりました。 なので、今後の研究でも何かを「しよう」と思ったら初めにしっかり調べて、出来るのかどうかを考えて探究活動に取り組みたいと思いました。
探究活動を進める中で、仮説を立証できそうなテーマでないといけないと思い込んでしまい、テーマ選びに困りました。でも答えが見つからなくても価値があると知り、これでもいいんだと気づくことができました。
実績がある講師の方だったので導入からとても興味深く最後までしっかりと話を聞くことができた。今後の探究活動に活かせる部分が多かったので参考にしながら良いものを作りたい。
通信社という言葉聞いたことがなかったので、知ることができよかったです。
まずは分かりやすく簡潔に。そして足りない部分を補足することがよいとわかりました
生の情報を大事にしたいと思いました。そうでない情報は鵜呑みにしないようにしたいです。まとめたり、言葉で表したりするのは苦手だけど、今日の講演で少しわかったような気がしました。
伝えるためにはタイトルがやっぱり一番大切だということがよくわかりました。自分の発表にいかしたいです。
これからにしっかり繋げようと思った。
結論だけではなく、データなどの過程を大切に研究を進めていくことが必要だと思いました。
私たちが実際読む記事には完成するまでにたくさんの工程があつてたくさん勉強して出来上がっていることがわかった。外国の話なども聞けてとても面白かった。
たくさん集めた情報をどれだけ聞き手に伝えられるかなと思っていましたが、全てを言葉や文字で伝えるのではなくて時にはグラフを使って正確にわかりやすく伝えようと思います。本日はありがとうございました。
タイトルをつけるのは難しそうだけど、大切だなと思いました。
今回の講演会で一番自分たちの探究に生かしていかなければならないと感じたのはテーマです。僕たちは先生や先輩方からテーマが広すぎるとアドバイスをいただいたこともあり、今回の講演はとても役立つ内容だったと思います。

これから社会人としていろいろ資料を使って原稿を作成したり、発表をしたりと研究が必要となる場面に出くわすことが多くなると思うので、端的に証拠を示して持論を展開できるような能力を今のうちに身につけておこうと思った。
私たちの班が探究しているテーマでは今まさに壁にぶち当たっていて、それがこの探究のゴールをどのようなことにしてオチをつけるかということです。ですが、それ自体が結論という話を聞いて、見方が変わりました。班のメンバーとこの講演の内容を踏まえて、もう一度話し合えるのが待ち遠しいです。
世界で活躍する方のお話が聞けてよかったです。
通信社の方のお話を聞くのは初めてだったので、聞く話はどれもとても興味深かったです。探究のことはあまり先を読めていないことが多く、四苦八苦していますが、今回の講義を参考にしながら、また、誰にでもわかりやすい発表をできるようがんばります。
他の人の言葉を引用したりして、はっきりと言わないのは上手だなと思った。
たくさんの人の意見や調査をもとに、誤りがないかを何度も確認してから新聞記事をだすことを知って驚いた。今日聞いたことは私たちの探究と共通点があると思うので参考にできたらなあと思った。
今回の講演を通して結論が大事ではなくそれまでの過程が大切なのだと、学びました。最後だけ良ければ全てがいいわけではなくて、それまでどんな風に何を使ってどれだけ時間をかけてなど質を重要視しながら研究を進めていきたいなと思いました。
とてもわかりやすい内容でとても面白かったです。私が特に印象に残ったのは、まず始めに結論を明確にするということです。このことは相手に伝えたいことをはっきりと伝えることになるのだと学ぶことができました。現在私たちが行っている探究活動において、今後の方針がうまく決まらず、悩んでいた部分がありましたが、今回の講演を伺って自分たちが本当に伝えたいことが何なのかを改めて明確にしてもう一度考えてみようと思いました。とてもわかりやすい講演をありがとうございました。是非今後の探究活動に役立てていきたいと思います。
中国の災害時の例を聞いて記者のもつ役割や仕事の内容がわかった。また探究で、調べた内容にお断りがきを使って調べ直しを防ぐことや、調べた内容の補足に専門家の意見を使うことで内容に客観性をもたせるということが初めて聞くことで参考になった。
探究に繋げやすい話が多くてとても助かった。今後に行かせていければいいと思う。
まとめ方が役に立ちそうです。
これからの探究の中で、私は結論がすごく大事で結論をしっかり出さなければいけないという考えだったけど、結論よりも調査内容が大事だということで考え方を換えようと思いました。
調べたり伝えたりすることひとつにしても大切なポイントが沢山あって、参考にしていきたいなと思いました。
伝えたい相手に興味もって見てもらえるような調査をするために題名などに数値を入れるなどの工夫をしようと思いました。また、現在探究活動をしていて、調査が成功するかどうかなどの仮説をしっかりと立てられておらず、先が見通せていないのでまずは仮説を立ててみようと思った。

実例などがあり、とても深く理解できました。特に過程の重要性について詳しく知ることができたので、今後の活動で参考にしていこうと思いました。
探究の内容はまだまだ完成してなくてこれから話し合うところを含めてもっと深めて分析する必要があると思いました。どうすればより相手に伝わり興味をひけるかどうか考えながら発表に向けて取り組んでいきたいと思いました。
伝わりやすい表現の仕方など教えていただいたので、今後の探究活動に活かしていきたいです。
記者の方のリアルな取材現場の話に興味を持ったし、すごいなと思った。書き方ひとつで、意味もだいぶ違ってくるし、全て正解はわからないと思うから逃げ道を作る書き方も大事だと思った。
本日は兵庫高校にお越しくださり、ありがとうございます。私達2年生は今ちょうど探究活動というものをやっていて、その発表には、今回の講義であったテーマ決め、情報収集などは見習わなければいけないと思いました。この講義を参考に、自分たちの探究活動に活かしていきたいと思います。
調べ方や先入観などについて再認識できた。今後の活動に生かしたいと思う。
きちんと正確な状況を集めるだけでなく、どこの層に向けてどんなふうに噛み砕いて発信するかまで気を使わなければいけないのだなと思いました
【7組】
先生の中国の時の話なども聞けて楽しくてよかった。
記者の方は、自分が思っていたよりも大変な仕事で驚きました。読み手がどう感じるかをかんがえながら探究の資料を作っていきたいと思った。
分かりやすく話されていて、良かった。
今日講義してもらったことは必ず探究活動に生かせるところがあると思うので、よりよい研究ができるようにしたい。
探究は、調査や考えることも大切だけど伝え方が肝心だとわかった。伝え方によって相手の捉え方が変わってくるので、今回自分たちが探究をしていく中でいろんな困難があると思うけど特に最後のまとめを意識したいと思う。
本日はありがとうございます。探究学習では最後におっしゃっていた「やる気」、「好奇心」、「広い視野」を忘れずに取り組みたいと思います。
報道という仕事、特に海外に行かれた経験の話は、とても興味深かった。
今日の講演会を通して、取材を行う記者の方々は1つの分野に関する取材だけでなく、広い分野の取材を行っている我知道了。私がしている探究活動は、「いかなご」に関する探究ですが、海や生き物に関してだけではなく、もっと広い視点でいかなごを見たいと思いました。また、アンケート等で調査を行う時は、結果だけですべてを伝えようとするのではなく、専門家や文献の内容も踏まえて伝えるのが大切だと感じました。
報道活動が被災地の救援を求めるのに役に立つことは初めて知りました。調査を進める際に私は仮説を必ず立てたいと思いました。仮説を立てることによって調査の内容がより深まると思います。

丸山さんの経験から兵庫高校の探究活動をについて沢山アドバイス頂くことが出来、とても良い機会でした。同じ記事の内容でも捉え方により、最初に感じる印象が異なるというのがとても印象的でした。今回の講演会を自分たちの探究活動に活かしていきたいです。
自分の中にはない考え方を知ることができたし、これからの探究活動において必要なことをたくさん知ることができた講演会になりました。この先自分が壁にぶち当たったときに今回の講演会を思い出して乗り越えていきたいと思います。
今回の講義を聞いて、記者の方がどのように記事を書いているのかということだけでなく、どのように記事をまとめると伝わりやすいのかということなども詳しく知ることができたので良かったです。また、広い視野と好奇心を持つことも探究を進めていく上で大切だと言うことがわかりました。これからの探究活動に活かしていきたいです。
調べた内容を伝える際についてのリアルな事が聞けてよかった。
とても分かりやすく聞きやすかった。
人に何かを伝えるのは難しいなと思いました。伝える相手とかによって伝え方も考えないといけないということがわかりました。タイトルとかごちゃごちゃしちやいがちだけど簡潔にできるようにがんばりたいです。
記事の作り方を参考にして、探究活動をやっていきいたいと思った。
調べるだけではなくてそれを相手にきちんと伝える方法がよく分かった。今日聞いた事を探究に活かせるようにしたい。
私たちの場合、研究や取材を1年近くかけて行うことになるが、働く記者の方はその作業を短期間でより正確に行わなければならないことを知り、すごいと思いました。また、講師の方の経験談を聞き、より信憑性のある文章をまとめるにはそれに値するだけの経験が必要だと感じました。
結論だけではなく、それまでの過程をより大切にすることを意識してこれから取り組んでいきたいと思う。今回の講演会の内容を踏まえて、これからの探究活動にしっかりと役立てていきたいと思う。
探究活動の経験が少ない中で、それを仕事にして社会に貢献している人の言葉が聞けて良かったです。
難しい語句などがなかったので、聞きやすかったです。これから探究を進めていくにあたって、過程を大切にしていきたいと思いました。どこかで、躓いてしまっても、それを活かして自分達なりの答えを出していきたいです。
海外での活動など、写真付きで貴重なお話が聞けて面白かった。探究活動での調査の進め方や伝え方については、具体例を用いて説明して下さり、とても分かりやすく、新たな視点から様々なことを学ぶことが出来た。今回の講演で学んだことを自分の探究活動に存分に活かしたいと思った。
通信社がどのような仕事をしているのか、深く知ることができて良かったです。同じことを取り上げても、どこに重点を置くかによって記事の内容は変わってくることから、いろいろな視点から見るのが大切だと思いました。
メディアの方のお話を聞けてとてもためになった。

情報の重要性がよくわかった。記事を書くのはインタビューをして終わりだけでなく、何度も確認しなければならないのが大変だと思った。
普段では聞けない貴重なお話を聞くことができてよかったです。
今回の講演ではテーマをインパクトがあるものにし、興味をもてるものにすること、情報の取捨選択をすることが重要だと学んだ。これからの探究活動にいかしていきたいと思う。
調査方法などは割と決めれていたけれど、目的や問題点のところがまだきっちり考えてられていないなと感じた。何を目的とするかきちんと決めて、方向を定めてやっていきたい探究をこれからすすめて行くにあたって参考になることがたくさんあったので、参考にしてこれから探究活動頑張りたいなと思いました。
記者として中国の反日デモなどの危険な場にも出向いているのはとても勇敢でかっこいいと思いました。そして、僕らもそれくらい情熱を費やして情報収集に望まなければいけないなと感じました
中国の地震での取材についての説明で、丸山さんが最初の記者だったと聞いて、国内で混乱している中で先陣を切って行動するのはすごいと思った。
はじめ探究活動に関して目的が明確でなく何もわからずに進めていたし、記事のまとめかたや見出しの付け方など考えていませんでした。しかし、インパクトや数字を加えるなど見出しだけでも読み手や聞き手の興味関心をそそののに大きな差がでて、すごく大切だと思いました。今も完全に理解したわけじゃなく、ただ将来に役立つことなんだろうなと思っていただけ、探究の目的を理解して進めていくことでその経験が将来に繋がるのだと思うと、あやふやに進めるのではなくしっかりと狙いをとらえて進めていきたいと思いました。
今回の講演を聞いて、自分たちが調べようとしていて仮説を考えていても必ずその答えが出るとは限らないので、そのことも考えて結論やこれからの課題を出していきたいです。
調べてまとめるだけでなく、どのように伝えたら伝わりやすいかなど参考になることがあった。これからは活かせばいいなと思う。
記事を書くことと探究学習は共通点があることを知り、今回聞いたお話をもとに活動を進めていきたいと思いました。
相手にどうしたらより伝わるのか客観的にみて伝わりやすい記事にしなければならないことを知って、探究ではまずテーマをしっかり決めなければならないなと思った。自分たちが調べることを一目で見て伝わるようなそんな探究結果にしたいなと思った。
通信社の記者というのは、自分たちが思っているより危険で、それだからいっぱい経験ができるので魅力的だと思った。
今までは、調査の前に立てていた仮説が結論と違っていたら、その調査は失敗に近いと思っていました。しかし今日の講義を聞いて、重要なのは調査内容だとわかりました。これからの探究活動にも教えていただいたことを活用していきたいと思います。